

記入例

令和8年7月10日

企画原案提案書

市町村職員中央研修所 学長 様

提案者名称（広域研修機関名）※

機関名：〇〇縣市町村職員研修センター

代表者：所長 〇〇 〇〇

住所：〇〇県〇〇市△△1-2-3

ご担当者：□□ □□

所属部署：研修部

電話番号：000-000-000

電子メールアドレス：

〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇〇

市町村職員中央研修所「巡回アカデミー」実施要綱（以下「実施要綱」という。）に基づき、貴研修所と連携して実施する巡回アカデミーについての企画原案提案書を提出いたします。

1	基となる研修科目名 （実施要綱2参照）	「農山漁村地域の活力の創造」
2	開催希望の研修名(仮称)	「人口減少時代の農山漁村地域の活性化」
3	開催時期	令和9年 11月 上旬・中旬・ <u>下旬</u> ごろ （または令和 年 月 上旬・中旬・下旬 ごろ）
4	開催場所 （具体的な施設名）	〇〇縣市町村職員研修センター （〇〇県〇〇市△△1-2-3）
5	巡回アカデミーの実施体制 （人員体制など）	当日は所長、課長補佐、担当係長のほか2名で運営する。 実施までは、担当係長を中心に協議する。
6	参加予定市町村団体数及び 人数（見込み）	35団体、50人の見込み
7	企画内容（具体的に）	県内の市町村の管理職や中堅職員を対象に、市町村アカデミーで行われている1の研修のうち、持続可能な地域づくりや行政の果たす役割などの講義と活性化策を考える演習を通じて、人口減少傾向が顕著にみられる本県の農山漁村地域における活性化策のヒントとなるような研修を行いたい。
8	その他特記事項	当センターは、〇〇駅から徒歩10分と、県内すべての市町村から参加しやすい立地条件である。また、大教室はもちろん、演習室も備えており、研修の実施には最適であると自負している。

※ 本提案書が提出できるのは、広域研修機関（都道府縣市町村振興協会及び都道府県などが設置する広域的に市町村職員研修を行う機関）に限ります。